

ほっ スピタル・かいづか Ⅱ 健診センター

貝塚病院では、昨年6月に人間ドック方式の本格的な健診センターをオープンしました。当院は、府指定のがん診療拠点病院です。そこで、健診センターでは、がんの早期発見を重要な目標として、基本的な健診メニューに加えて、胃がん・大腸がん・肝臓がん・肺がん・乳がん・婦人科がん・泌尿器がんの早期診断に特化した「オプションメニュー」を設けました。各メニューでは、病院に導入された高精度な診断機器を使用し、病院常勤スタッフによる判定を行うことで、診断精度の向上に努めています。

当健診センターの大きな特徴は、病院に併設されているため、異常が発見された場合に、診療科への紹介、精密検査の実施、治療の開始がスムーズに運ぶことであり、好評を得ています。

去年の受診者は60～80歳までの高齢者が多数を占

め、精密検査が必要(要精検)あるいは治療が必要(要治療)と判定されたかたの割合は72%と極めて高率となりました。高齢者が多いことは、受診圏の特性によると考えられます。また、この異常発見率の高さは、当地域での健康診断の重要性を如実に示しています。

穏やかな老後を過ごすためには、健康であることが第一です。健康を守る戦いの砦は、がんにならない(予防する)ことであり、がんになっても、早期発見・早期治療により、命を落したり生活の質を下げないようにすることだと言えます。健康診断(早期発見)を通してみなさんの健康に貢献したい、これが私たちの願いです。

(副院長兼健診センター長 石田良雄)

問合せ先 貝塚病院医事課 ☎438-5829

